

今の八幡小は・・・その6

平成 17 年に教室に扇風機が設置されました。しかし近年の夏の猛暑が続き、教室の温度が 35 度を超えるようになってきました。

平成 30 年度、令和元年度の 2 年間で、子どもたちが授業を受ける教室にはエアコンが入りました。夏休みのプールも熱中症予防で 2 年続けて中止しています。



第三十一代  
山口 廷彦 先生

平成十七年～十八年



第三十二代  
内山 文人 先生

平成十九年～平成二十三年



第三十三代  
市川 正之 先生

平成二十四年～二十七年



第三十四代  
若林 一成 先生

平成二十八年～三十年

平成十七年 教室に扇風機設置  
平成二十三年 耐震補強および大規模改修事業



平成二十四年 プール改修

平成二十八年 マンホールトイレ設置

平成二十九年 八幡小コミュニティースクール

平成三十年 猛暑のため夏休みプール中止

中国の小学生と交流  
一・二年教室エアコン設置



平成三十一年 五月一日 元号が令和となる

夏休みプール中止  
教室にエアコン設置  
十月、台風19号により避難所開設

# 台風10号による避難所開設

十月十二日～十三日の台風10号の通過に伴い、八幡地区でも被害に遭われたご家庭がありました。お見舞い申し上げます。この時、千曲市より市内の小中学校を避難所として開設するという連絡があり、八幡小学校でも体育館などを避難所としました。

体育館にあるマット、ござ、パイプ椅子を避難された方にお使いいただきましたが、毛布などの備えがなく、また市などから物資が届けられることもなかったため、不自由をおかけした部分もあつたかと思えます。

小学校に避難された方は200名を超えました。みなさん、譲り合って、整然と避難所をお使いくださり、無事一晩を過ごすことができました。ありがとうございました。

時刻	できごと
15:40	エリアメールにより 警戒レベル3 避難準備情報が届く
17:29	市教委より、学校に避難所開設要請
17:58	エリアメール 避難指示 警戒レベル4 市内小中学校を避難所とする
19時すぎ	避難する方が体育館に訪れ始めました。 受付を設置。世帯ごとに名簿を書いていただきました。 マット、ござ、パイプ椅子を用意し、避難された方に使っていただけるように配置しました。 トイレ表示、ごみ収集場所、放送設備、充電コーナーなども設置しました。 千曲市職員の方、4名が来て避難所運営にあたりました。 体育館はテレビが映らないため、ラジオでNHKを流しました。 授乳室、おむつ替えの場所の要望があり、場所を用意しました。 消防の方が校庭を駐車場として使えるように扉を開けました。
20時～	市から、毛布などの備蓄用品を配布しようとしたが、浸水や通行止めで進まないとの報告がありました。ペットボトルの水、20箱が届きました。 午前0時時点で211名の受け入れでした。校庭の照明を点灯しました。
午前0時～	風が弱まったため、少しずつ帰宅する人が出てきました。
午前5時～	夜が明け、帰宅する人が増えてきました。
午前5時半	避難者は、全員帰宅しました。 市の職員、学校職員で後片付けや清掃を行いました。
午前6時半	市教委へ、学校の被害なしと、避難所を閉所する旨報告しました。

